

今週の富大生

# Weekly TOMIDASEI

第17号

人間発達科学部  
人間環境システム学科  
地域スポーツコース4年  
富山県立高岡商業高等学校  
(富山県)

憧れの教員を目指して

努力する過程を楽しんでいく



## 憧れの先生との出会いで教員志望に

中学、高校と良い先生に恵まれていました。思いやりのある熱い先生の姿に憧れて、教員になりたいと思いました。特に高校の陸上部の顧問の先生は、厳しくもありましたが、生徒一人一人と向き合い導いてくれる先生でした。私も教員になって、憧れの先生と一緒に働きたいと高校生の時に思うようになりました。

## 高校で学んだことを受験に活かす

中中で陸上部に所属し、短距離走に取り組んできました。高校では、100m走で国民体育大会出場、100m×4リレーではインターハイに出場し富山県高校記録を残すことが出来ました。

勉強では、簿記や情報の資格の勉強も頑張りました。高校の陸上部の顧問の先生が、入部間もない頃に「勉強を頑張れる人は、部活でもいい成績を残せる」と話してくれました。私は勉強も部活も頑張ってみようと思い、取り組んできました。

部活での成果と勉学も努力してきたおかげで、推薦という道が拓かれました。

選択肢がいくつかある中で、「先生が目指せる」「陸上部がある」という理由から、富山大学を進学先として考えました。部活での成果も評価してもらえ人間発達科学部の地域スポーツコースに、推薦で受験し合格することが出来ました。

## 商業の教員になるため通信制という選択肢

富山大学の人間発達科学部（現在の教育学部）では、体育の先生になることはできませんが、商業の教員免許の取得はできません。

陸上部の顧問の先生が商業科の先生だったこともあり、私も商業科の教員を志望することにしました。進学を決める際に悩んだこともありましたが、担任の先生からの助言で、「通信制の大学で科目履修生という制度を使って、必要な単位を取ることができる」という手段を知りました。少し大変でしたが、通信教育を通じて商業の教員免許を取得予定です。

## 念願の教員に

3年次の秋から始めた商業科の教員採用試験の条件になる単位の通信での勉強に加え、4年の夏には教員採用試験、教育実習、それから大学最後になる陸上部の大会と非常に多忙な時間を過ごしました。

多忙な中にも楽しさを見出しながら努力を続けて、2025年春から富山県内の商業科の教員として働く予定です。



## 母校の後輩へ

進路や部活動で辛いことが多いかと思うます。ひとつでも楽しみを見つければ、辛いことも少なくなっていきます。楽しむことでおのずと結果がついてくるはずですよ。楽しんで生活していきましょう。

## お世話になった高校の先生へ

先生方の、人生の岐路に立っている生徒に対して真摯に向き合い応援する姿にあこがれを持ち、教員になることを決心しました。

来年からは同じ職業に就けることを光栄に思います。先生方に追いつけるように努力を続けていきます。